

地理上ノ關係ヨリ(筑前ノ南部ニ隣接セル廣田關係)別ニ糟屋會社規約

ナレノ團體ヲ作り利益擁護ノ必要アル時ハ集會シテ決議シテ行ハシム

元豐礦業組合ニ屬スル坑主ノ巨頭ハ三井、三菱、貝島、安川、麻生

伊藤、古川、中島、藏内等ニシテ殆ント北九州ニ於テ勢力ハ礦業

家ナリ而シテ縣下ニ於テ重要炭坑ヲ按ハ目下百六十ハヲ兼シテ年ノ出

炭高ハ年ニ依リ多少異ナリト雖大正九年年度ニ於テハ實ニ千四百萬噸^噸ヲ

産出シ從業坑吏ノ數亦拾六万七千餘人ニ達ス

本組合ノ目的ハ相互間ノ懇親ヲ旨トスルニ在リ且目的ハ一般ノ賦課ニ適應

シテ炭價ヲ維持セシガ為メシテ採炭ノ制限ヲ決議實行スルコト及採炭

ノ制限ヲ伸縮スルコト其他坑吏ノ賃銀標準ヲ決定シ坑夫ニ對スル一般

施設方法ヲ協議シ万遺憾ナキヲ計畫スル機關ナリ去レバ此等坑主

ハ獨リ筑豐礦業者間ニ限ル譯ニ余ラズ炭價維持増進ノ為メ日本

全國ノ礦業者団体ヲ先年組織シ目的貫徹ノ為メ毎年東京ニ